

学校教育目標

心を満たし、「夢や願い」を叶える 福田小学校 合言葉 見つめよう、認めよう〈自分も相手も〉



夢や願いを叶えるための活動

- ◇ 夢広場の設定
毎年児童の夢や願いを書いたカードを全校分掲示する。
- ◇ 学期ごとのめあてと振り返り
同じ項目について学期ごとのめあてを立てる。立てためあてに対する振り返りを適宜行う。
- ◇ ゲストティーチャーの招聘・活用
総合的な学習の授業に、それぞれの分野の専門家を呼び、講話を聴いたり、体験活動を通して学んだりする。

校内研究の充実

研究主題
「夢の実現に向け、生き生きと学ぶ
子どもの育成」
～主体的・対話的で
深い学びの実現を目指した授業づくり～

- ◇ 授業改善
主体的・対話的で深い学びを目指すために「こだわり」をもった授業づくりを行う。
↓
めあて・見通し、学びの選択、対話、振り返り等
- ◇ 研究授業後のリフレクションを、以後の授業でどれだけ実践できているかを確認する。

全校で取り組む学力向上

- ◇ 学力調査による児童の学力の検証及び対策
- ◇ 語彙力を高める取組
国語だけではなく、様々な教科で、辞書引きを実施する。
- ◇ 家庭での学習の充実
 - ① 実践的な問題に取り組む。
 - ② Qubena の活用
 - ③ 学力の土台作り
- ◇ UD の授業作り
教師用スタンダード
- ◇ 学習のねらいにそった1人1台端末の効果的な活用



地域との連携

- ◇ 福田サポーターの活用
得意な分野での児童の活動支援
- ◇ 開かれた学校づくりの推進
- ◇ 幼保小、小中連携の推進

家庭との連携

- ◇ 福田っ子スタンダード
学習に臨む心構え（学習態度、準備物等）
家庭学習について
- ◇ 「よくわかる!福田小」の作成、配付

集団の中で「持ち味」をどう生かすか 協働性を育む学年学級経営



一人一人の「①知識・経験」、「②マインドセット（意識、思考様式）」、「③性格特性」を把握



児童の実態

- 学習意欲があり、どの学年も対話のある学習を好んでいる。
- △ 語彙力や読解力が低い傾向にある。（どの教科にも影響している）

【学力調査から】

- おおむね、半数以上の児童が、市平均または県平均を上回っている。
- 国語科では、資料や文章から必要なことを読み取り、条件に合わせて書く力がついてきている。
- △ 国語科において、どの学年でも「話す・聞く」の領域において課題がある。
 - ・話し手が知らせたいことを落とさずに聞くために、大事なことをメモするような指導を行う。
 - ・普段の授業の中で、「聞き方」について、意見の共通点や相違点に着目して聞くことを指導する。
 - ・話し合い活動を積極的に取り入れ、発表や話し合いの時に、伝えたいことをまとめて、みんなに分かりやすく話すということを意識させる。
- △ 算数科において、多くの学年で「数と計算」の領域において課題がある。
 - ・既習事項を活用して問題を問いたり、言葉や式、図を使って、考え方を説明したりするような授業を仕組む。
 - ・普段の授業や家庭学習で、計算問題に継続的に取り組み、その中で見直したり検算をさせたりして、計算力を高める指導を行う。